

図1, ポンペイ全体の点群データ (2005 から 06 年に取得されたデータ, 2 億点の点群からなります。正投影画像にすると, 地図とほとんど変わりません)

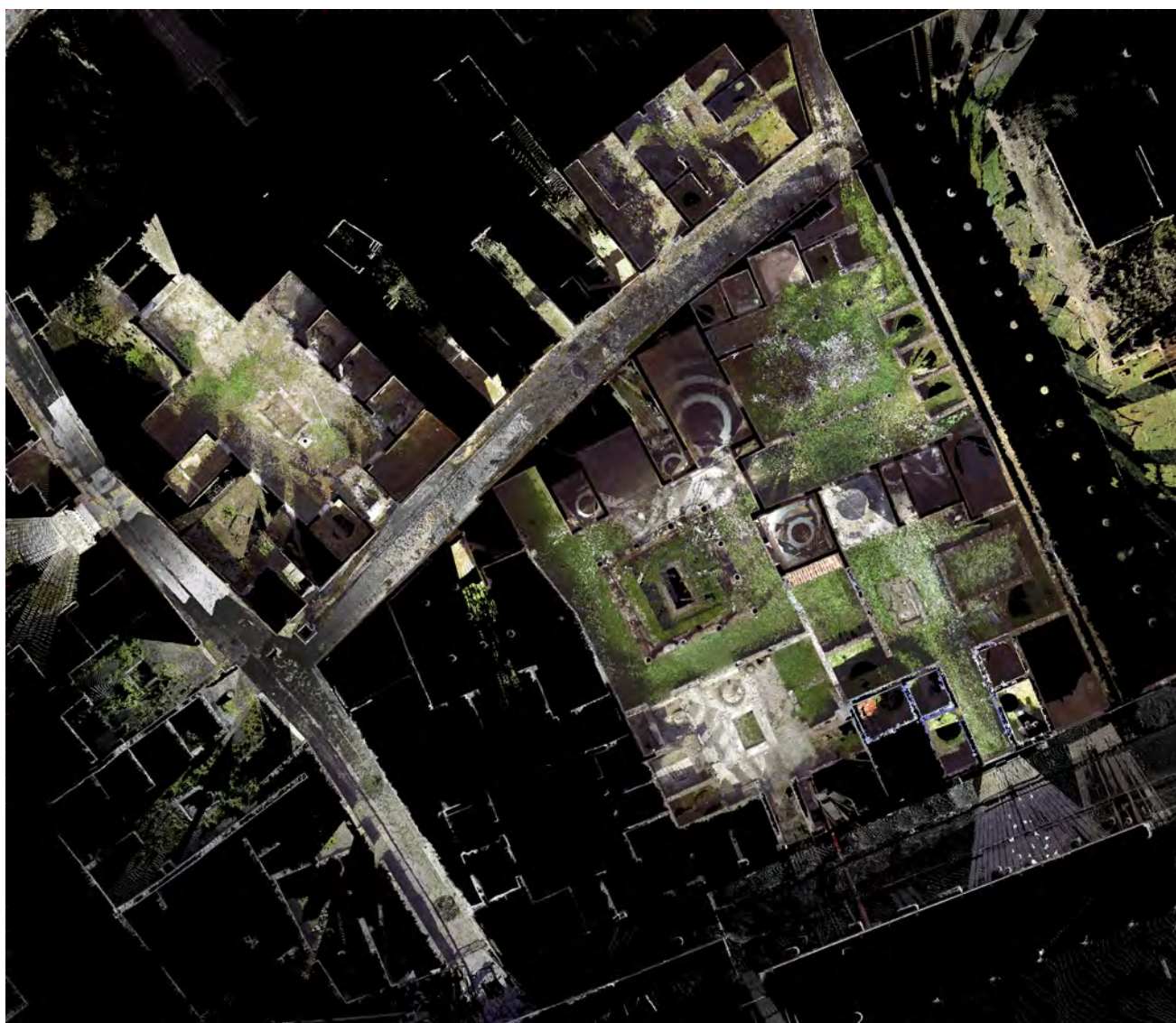


図2, トリプトレマスの家を含む街区, 平面 (ポンペイ, VII. 7.5)





図3, ポンペイ, トリトレモスの家の断面図



図4, オステリア, ヴォールテ・ディピンテの家, 断面

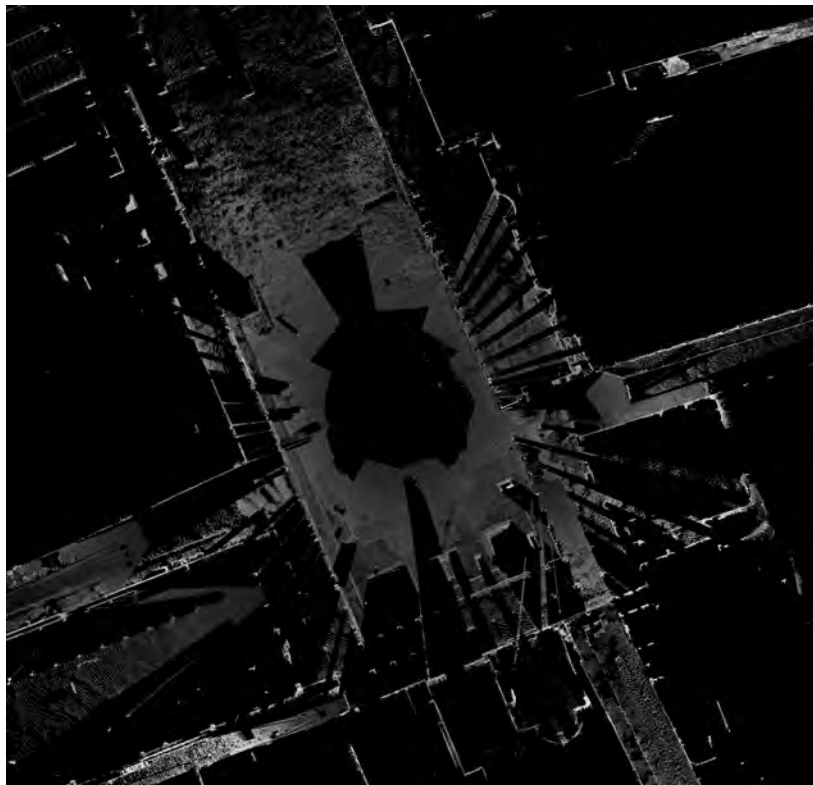


図5, ポンペイ, 中央広場のスキャン

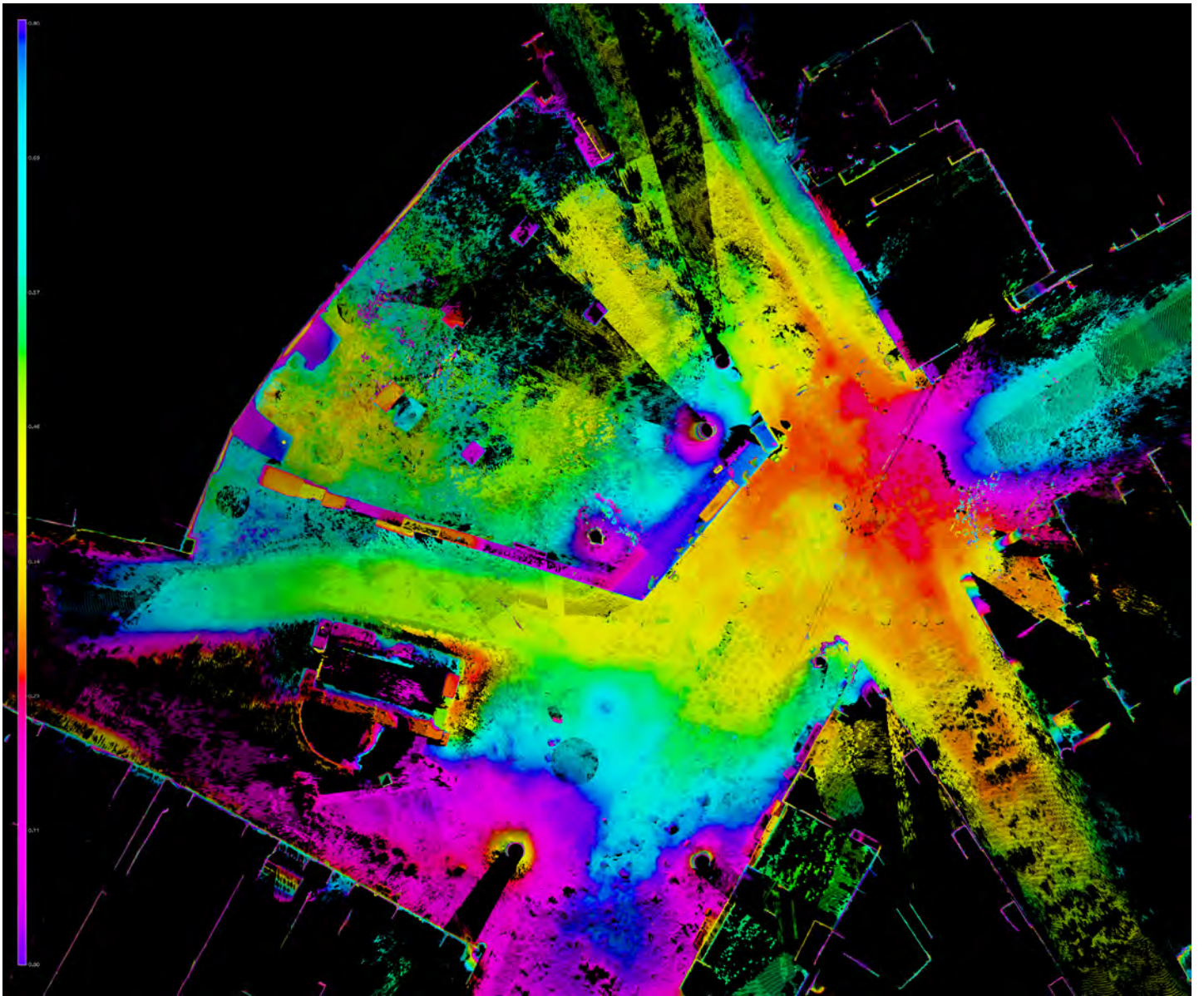


図6, オスティア, ビヱィオ, 平面のプレーン・マッピング



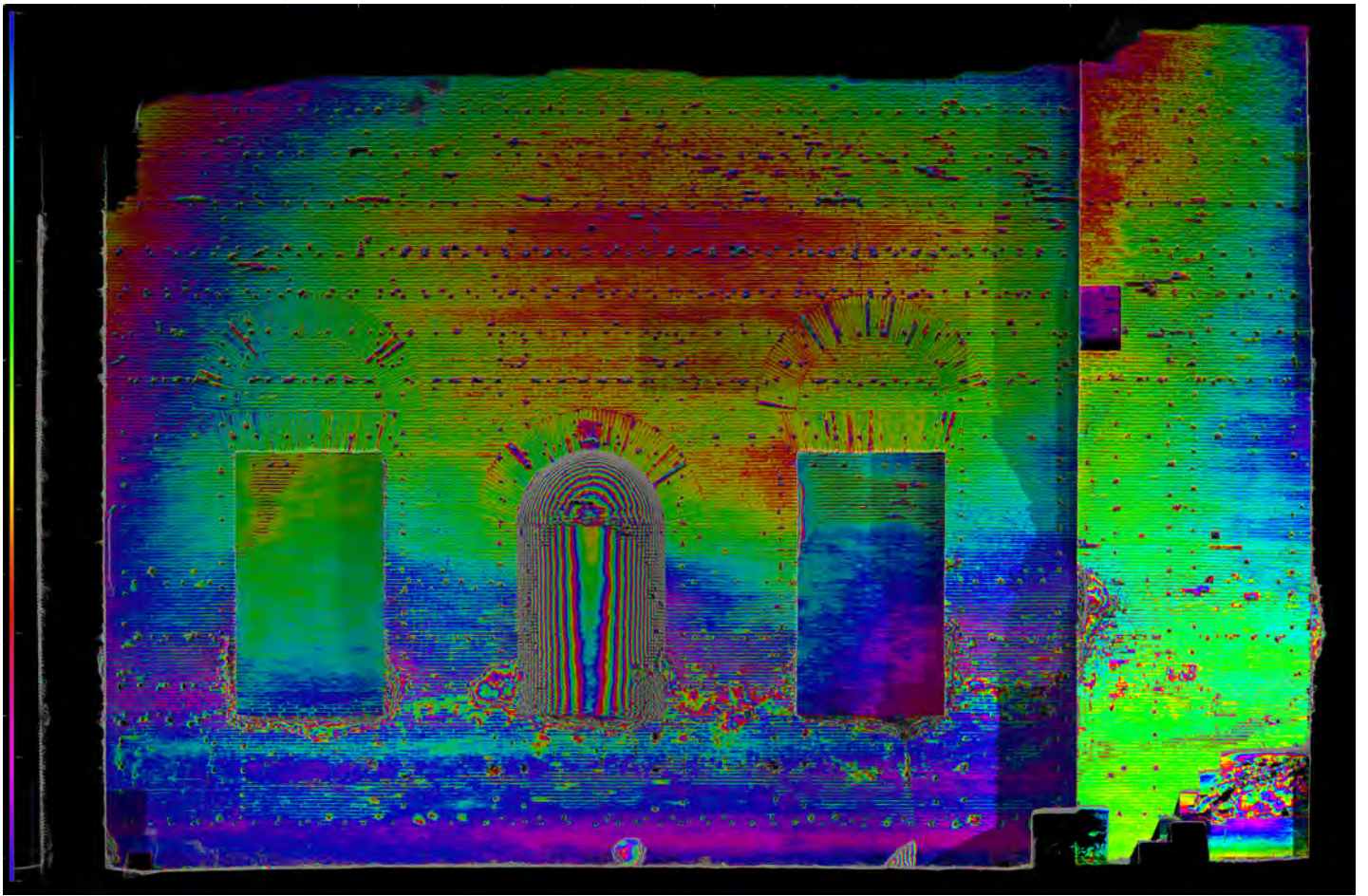


図7, オスティア, カピトリウム, 南側内壁のプレーン・マッピング



図8、ポンペイ・スタビア通り

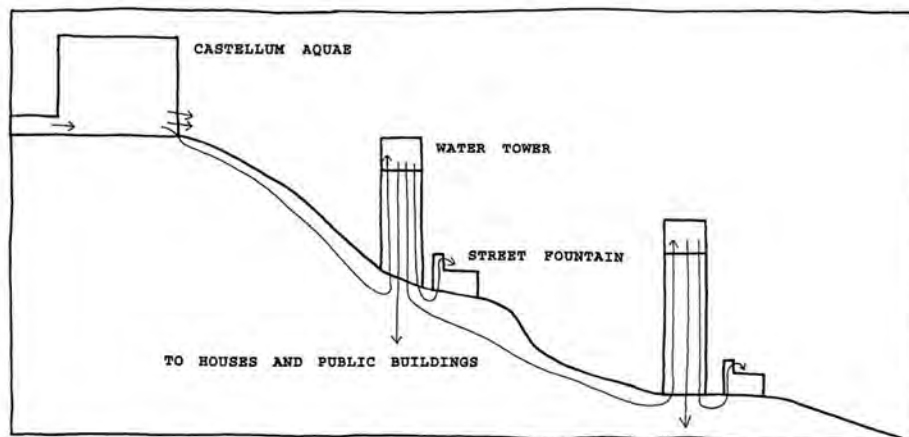


図9、ポンペイの配水棟 (Castellum Aquae) と給水塔 (Jansen 2007)

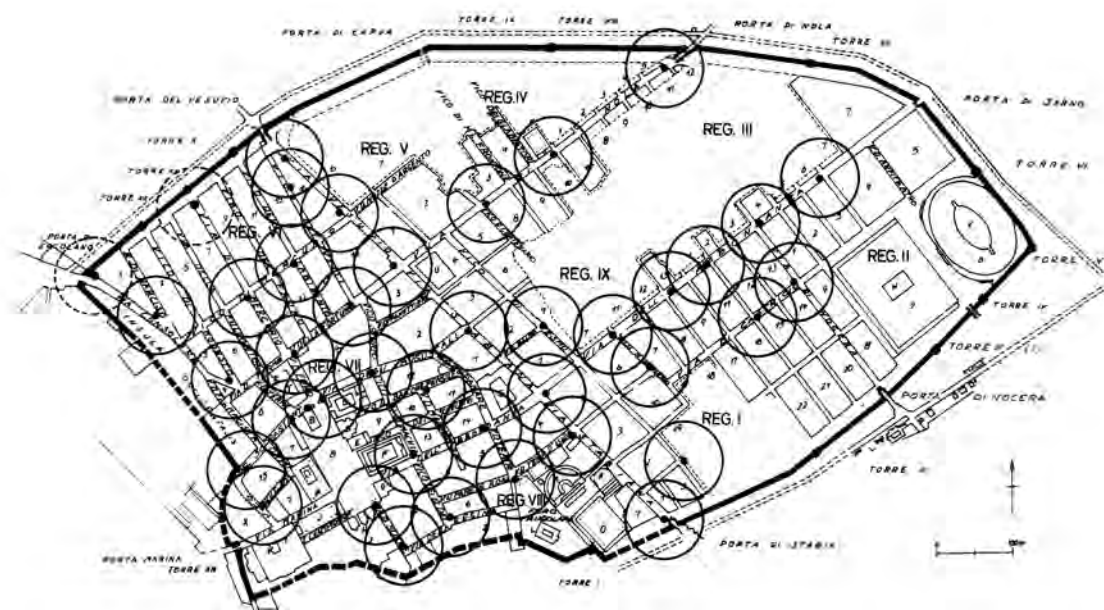


図10、公共噴水の分布 (Eschebach 1979)



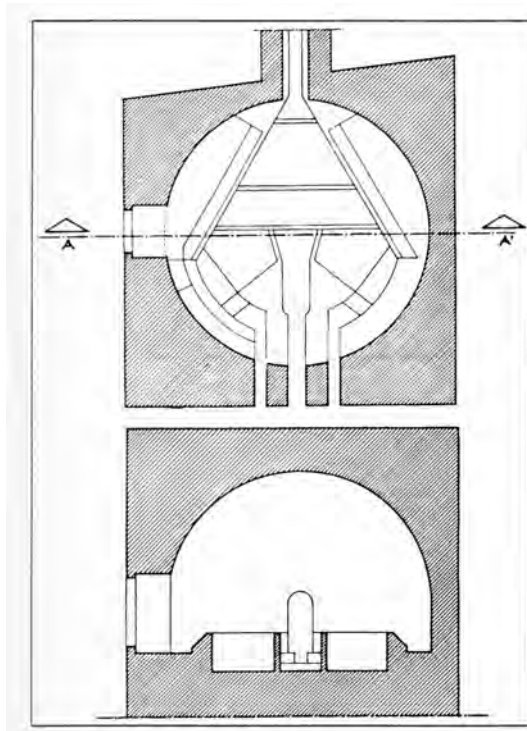


図 1 1、配水棟 (Ohlig 2001)

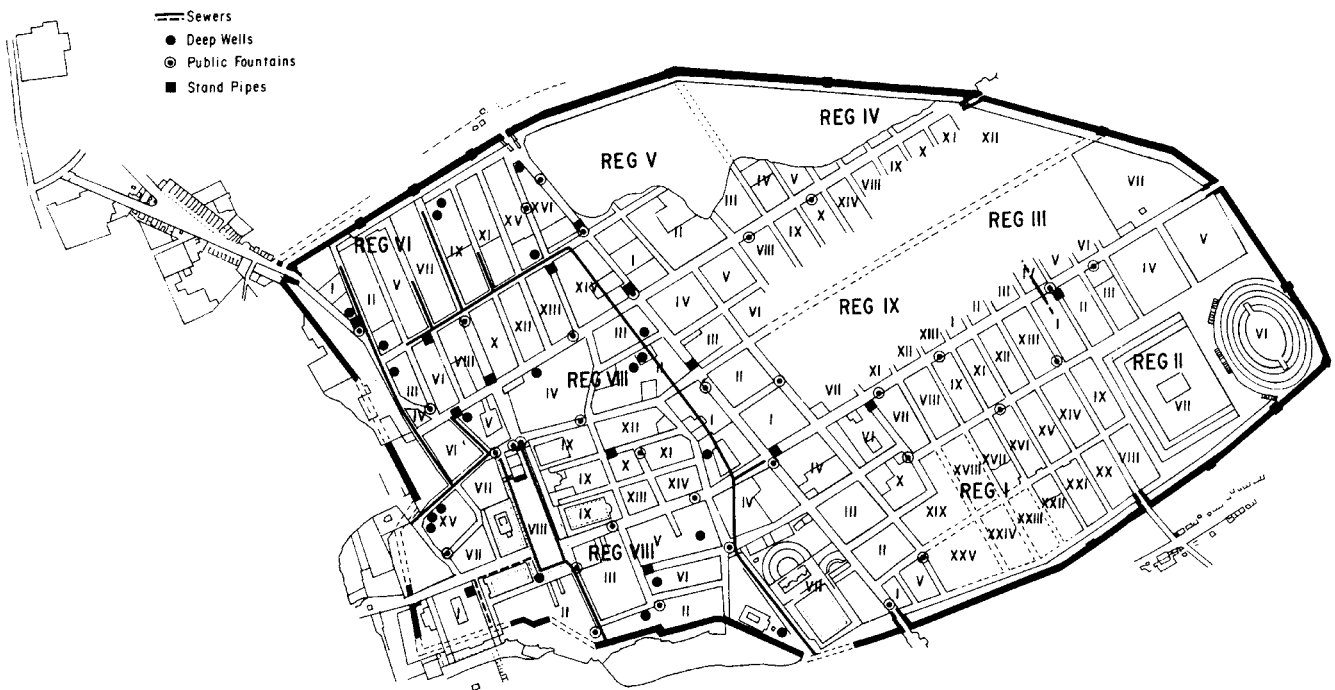


図 1 2、想定されるポンペイの地下排水路 (Richardson 1988)



図1 3, 中央浴場東の街路 (テスモ小路)



図1 4, ポンペイ住宅の排水溝と道路を通じた排水経路

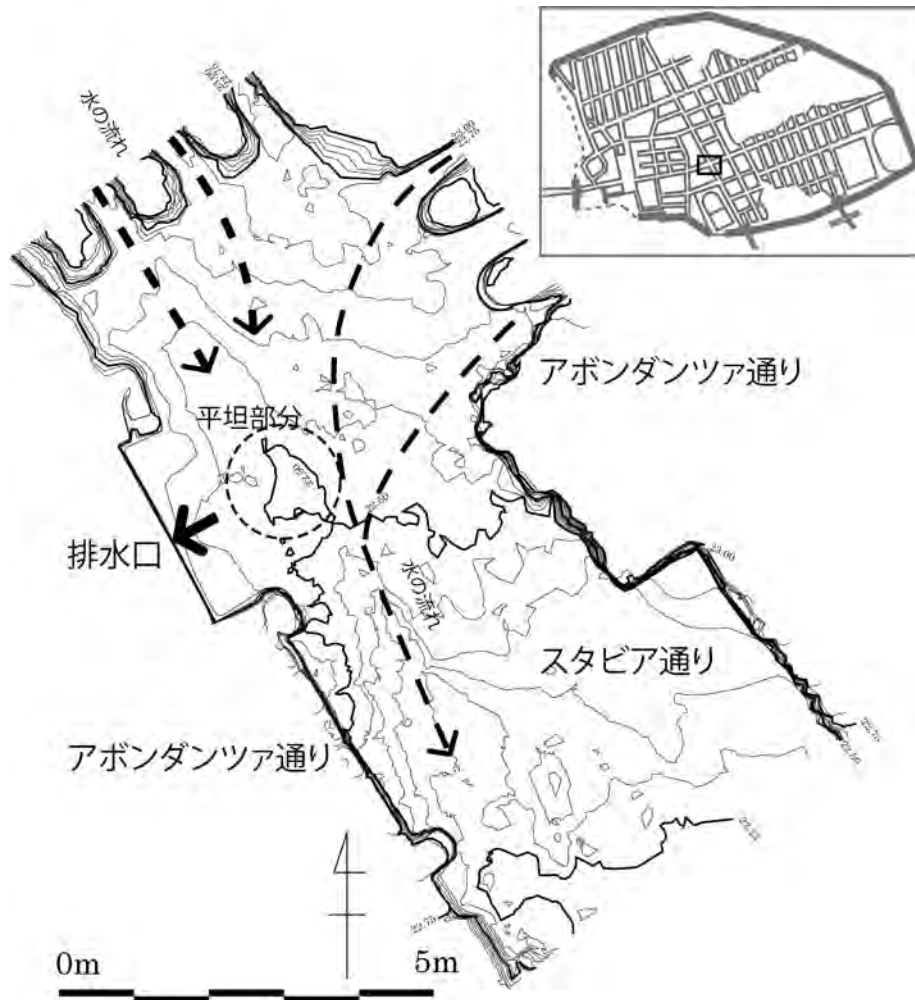


図15, ホルコニウス交差点の排水の流れ

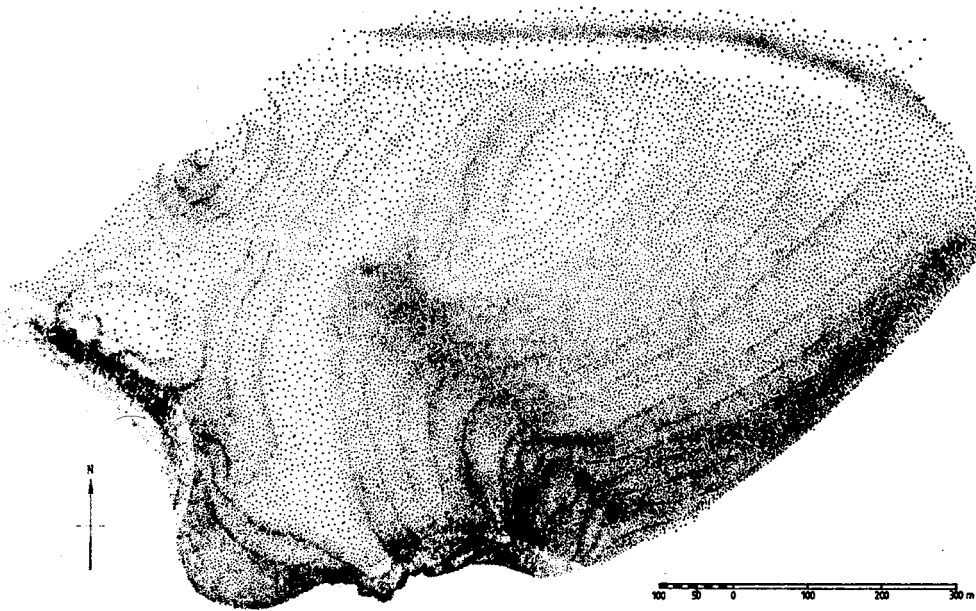


図16, ポンペイの原地形 (Hschebach 1995)



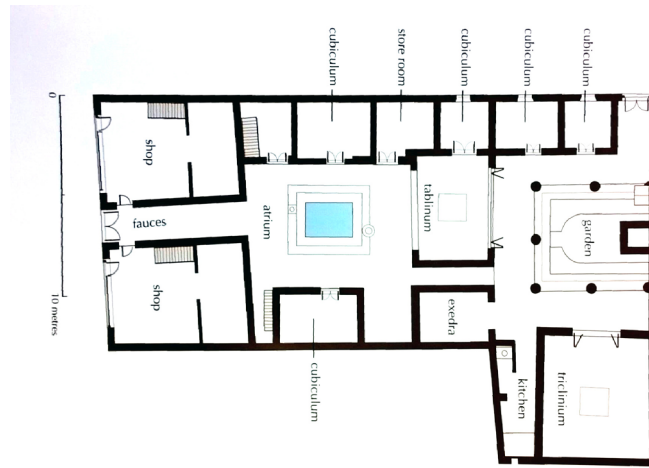


図17, アトリウム住宅 (悲劇詩人の家) (Roberts 2012)

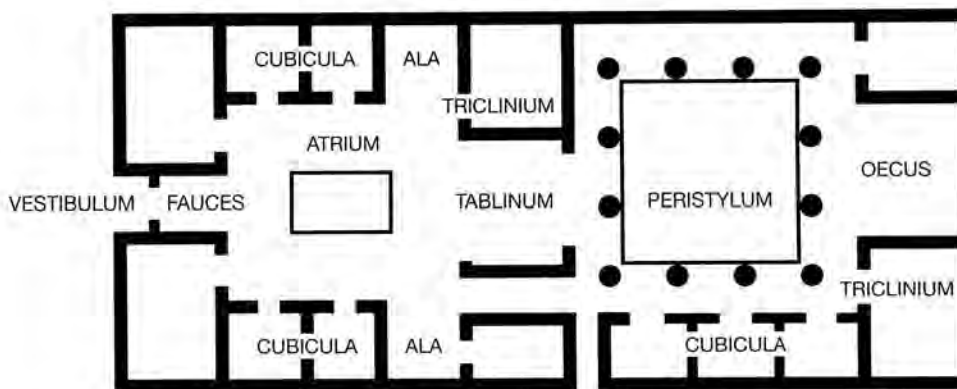


図18, ヴィトルヴィウスを参考にしたポンペイの典型的な住宅 (Allison 2007)

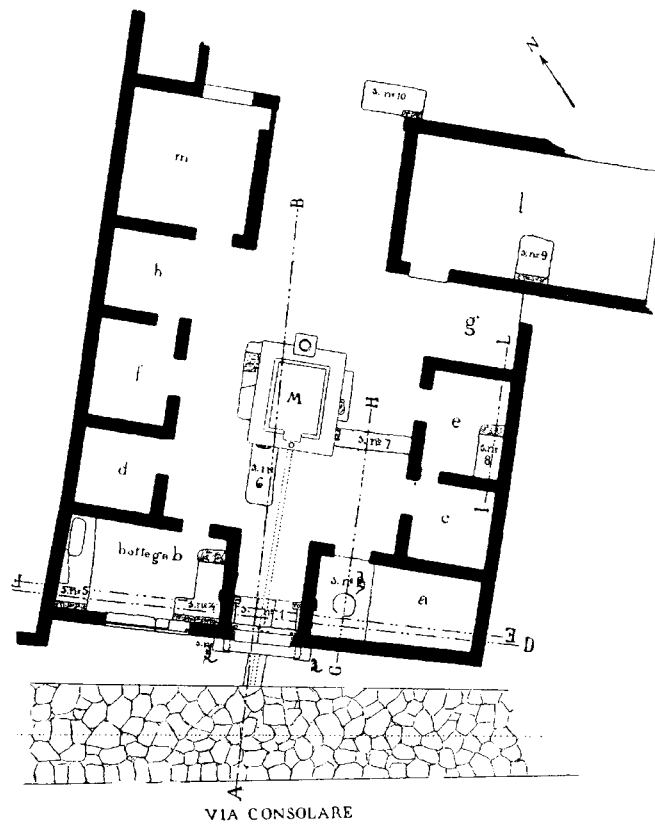


図19, 外科医の家 (Maiuri 1930b)

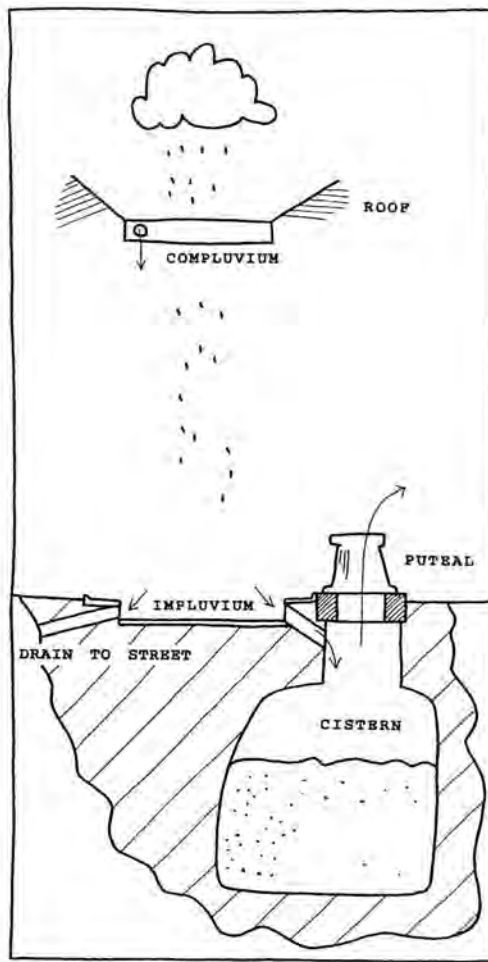


図 20, アトリウムの集水機能 (Jansen 2007)

List of Known Ancient Floods

Date	Source
414BC	Livy 4.49.2-3
363BC	Livy 7.3.2
241BC	Augustine, <i>De Civitate Dei</i> 3.18; Orosius 4.11.6
215BC	Livy 24.9.6
203BC	Livy 30.26.5
202BC	Livy 30.38.10-12
193BC	Livy 35.9.2-3
192BC	Livy 35.21.5-6
189BC	Livy 38.28.4
181BC	Plutarch, <i>Numa</i> 22.4
156BC	Iulius Obsequens 16
60BC	Cassius Dio 37.58.3-4
46BC	Cassius Dio 39.61.1-2; Cicero, <i>Ad Quintum fratrem</i> 3.7.1
44BC	Horace, <i>Carmina</i> 1.2.1-20
32BC	Cassius Dio 50.8.3
27BC	Cassius Dio 53.20.1
23BC	Cassius Dio 53.33.5
22BC	Cassius Dio 54.1
13BC	Cassius Dio 54.25.2
AD5	Cassiodorus, <i>Chronicon</i> 604; Cassius Dio 55.22.3
AD12	Cassius Dio 56.27.4
AD15	Tacitus, <i>Annales</i> 1.76; Cassius Dio 57.14.7-8
AD36	Cassius Dio 58.26.5; Zonaras 11.3
AD69	Plutarch, <i>Otho</i> 4.5; Suetonius, <i>Otho</i> 8.3; Tacitus, <i>Historiae</i> 1.86
Reign of Nerva	Sextus Aurelius Victor, <i>Epitome</i> 13
Reign of Trajan	Pliny, <i>Epistulae</i> 8.17; Sextus Aurelius Victor, <i>Epitome</i> 13;
Reign of Hadrian	SHA, <i>Hadrian</i> 21.6
AD147	SHA, <i>Antoninus Pius</i> 9.3; <i>Fasti Ostiensis</i>
AD162	SHA, <i>Marcus Aurelius</i> 8
AD217	Cassius Dio 79.25.5
AD253	Sextus Aurelius Victor, <i>De Caesaribus</i> 32
AD371	Ammianus Marcellinus 29.6.17-18
AD398	Claudian, <i>De Bello Gildonico</i> 41-43

表, ローマで確認できる洪水





図21, オステア、ディアナ通り



図22, ミトラ浴場通り (左) と御者のカルド通り (右)

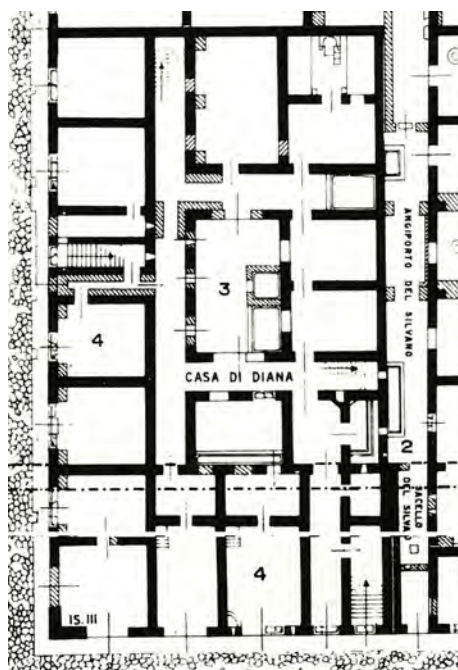


図23, ディアナの家

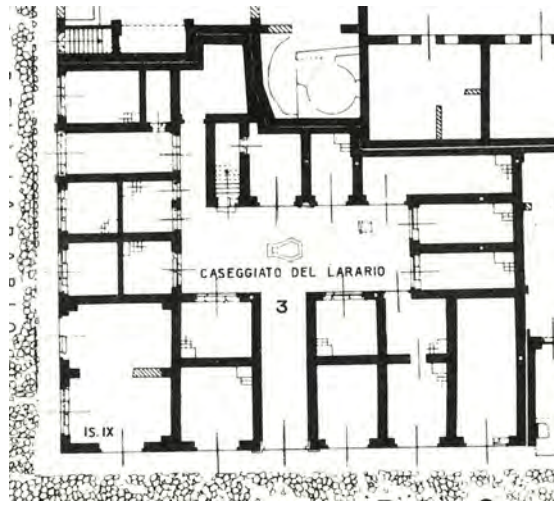


図24, ララリウムのカッセジャート

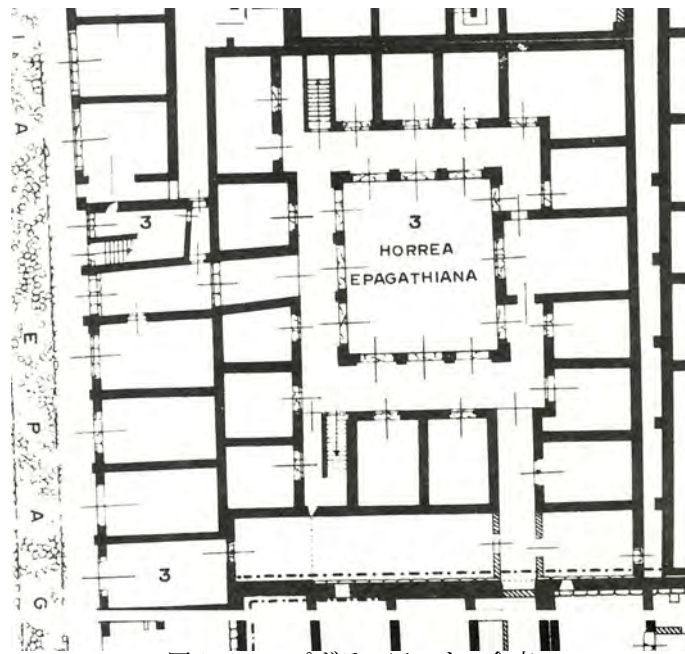


図25, エパガティアーナの倉庫



図26, 「ララリウムの家」の中二階





図27、共和制期と帝政期の道路面（ネプチューン浴場）

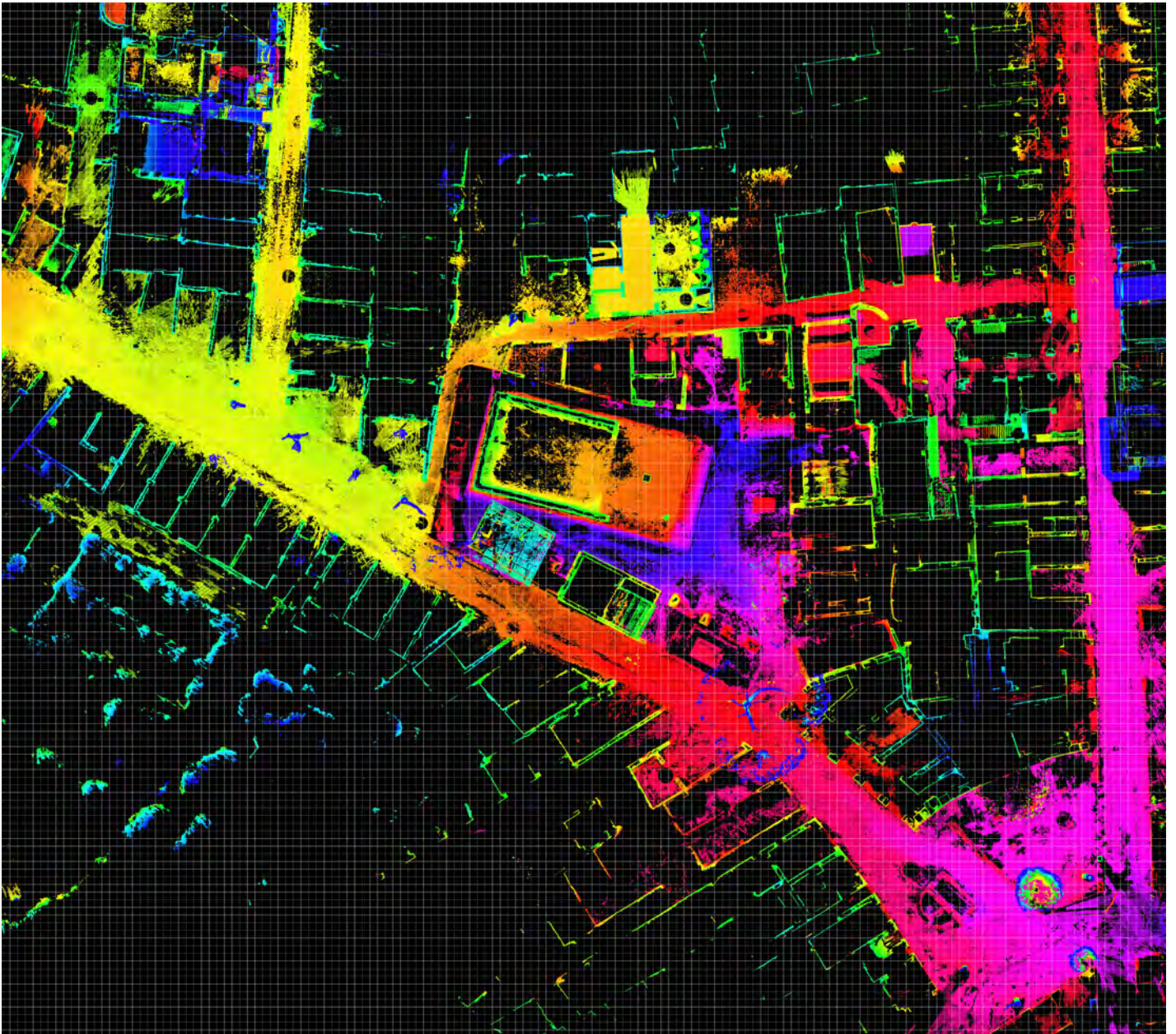


図28、「ヘルクラネウム神殿」と「共和制期の神域」

(黄、赤から紫、青へ変化するほど低く、色全体の変化が7mを示しています。共和制期の神域は3.5mほど低いことがわかります)



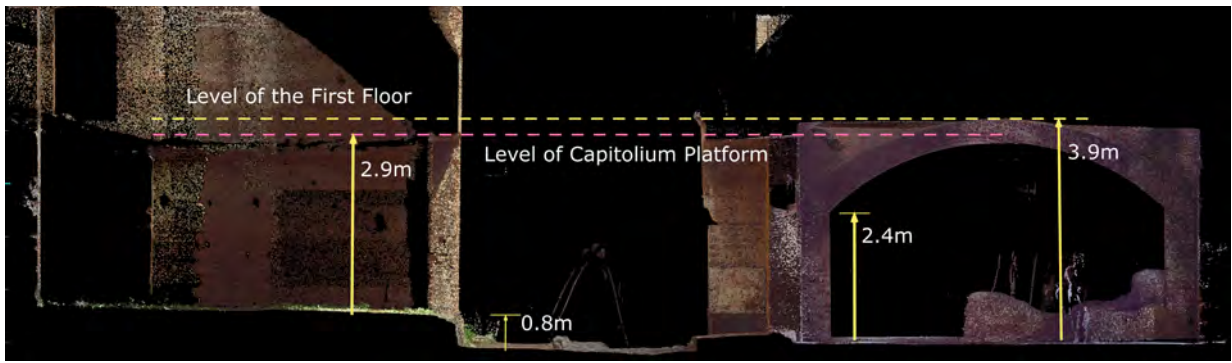


図29, 右「テルモポリウム」(食堂)と左「ジョーベ・エ・ガニメデの家」の床レベル



図30, 「カッセジャート・デッレ・トリフォーレ」と呼ばれる店舗兼住宅

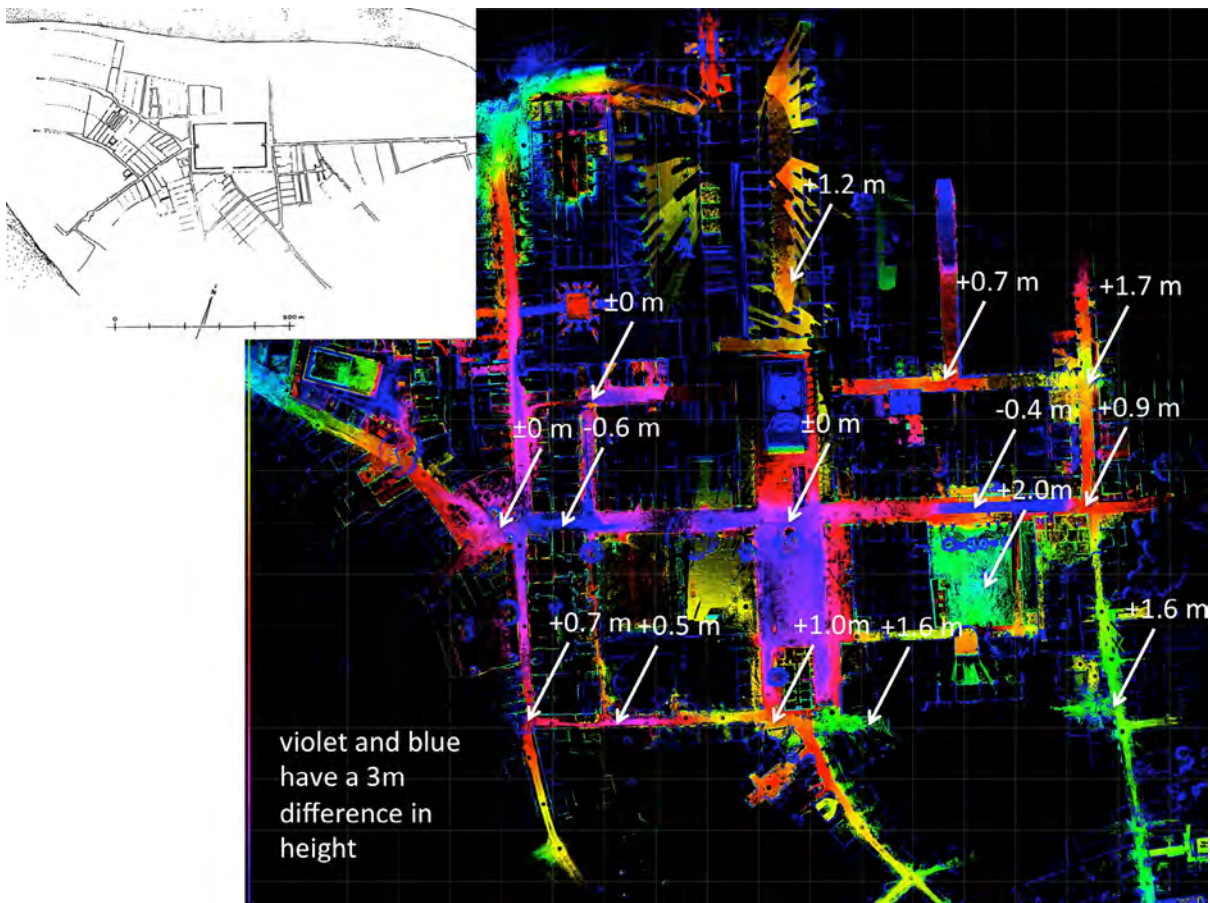


図31, レーザー実測による地盤面, 床レベルの標高データ (高さに応じて色調を変えています)



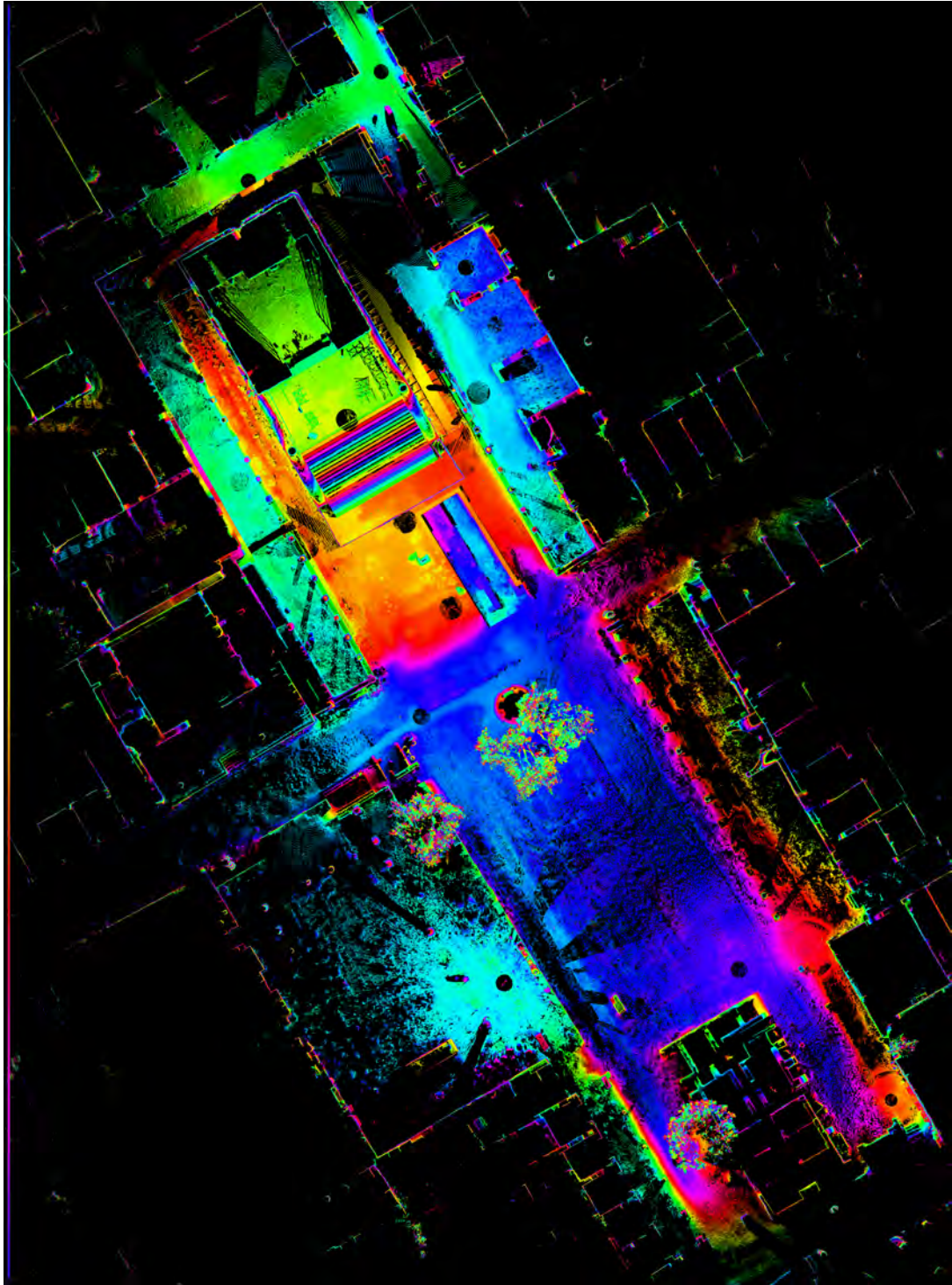


図3 2, フォーラム付近の地盤面の高さデータ (紫から青までの色の变化が1.5mの高低差を示します)

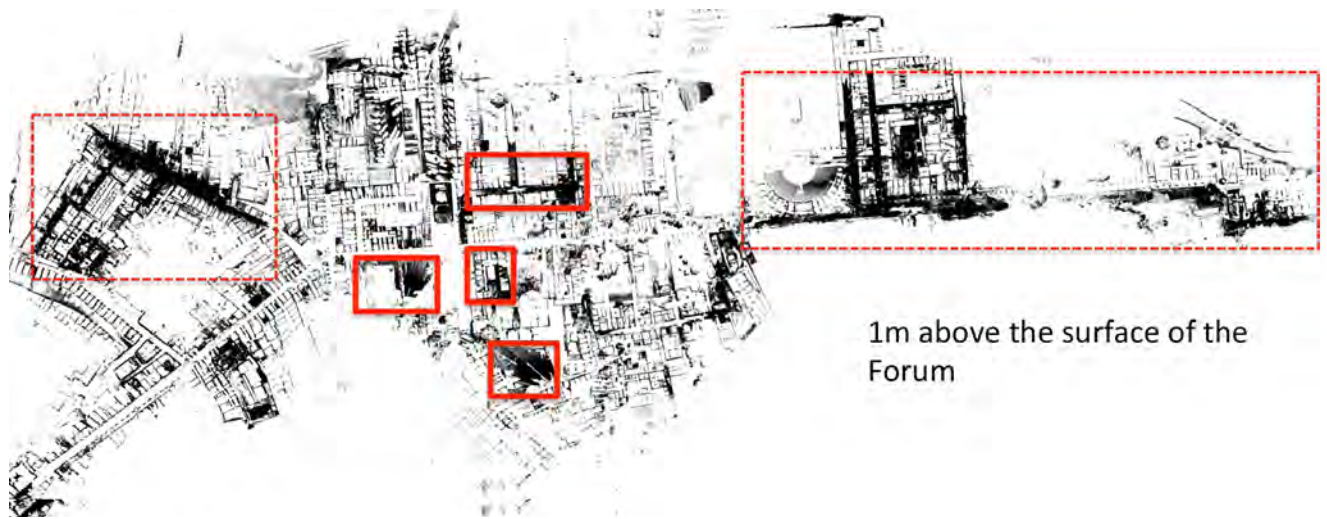


図3 2, フォーラム付近の地盤面の高さデータ



図3 3, 洪水のシミュレーション、シナリオB：広場北側まで冠水し、列柱廊が水面上に出ている場合  
(黒く描かれている部分が水面上)





5.4 m above the surface of the Forum

図35, 洪水のシミュレーション、シナリオD: カピトリウム基壇のみが水面上に出ている場合 (黒く描かれている部分が水面上)



図36, フォルトゥーナ通り



図37, フロニカ通り





図38, フォルトゥーナ通りに面する大邸宅

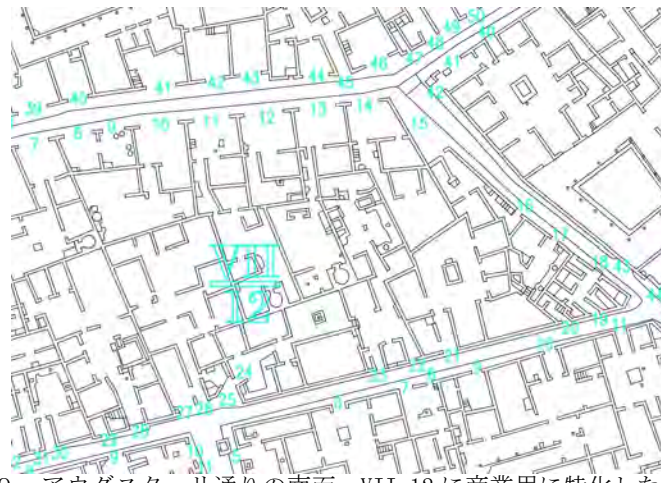


図39, アウグスターリ通りの南面, VII.12に商業用に特化した建築物



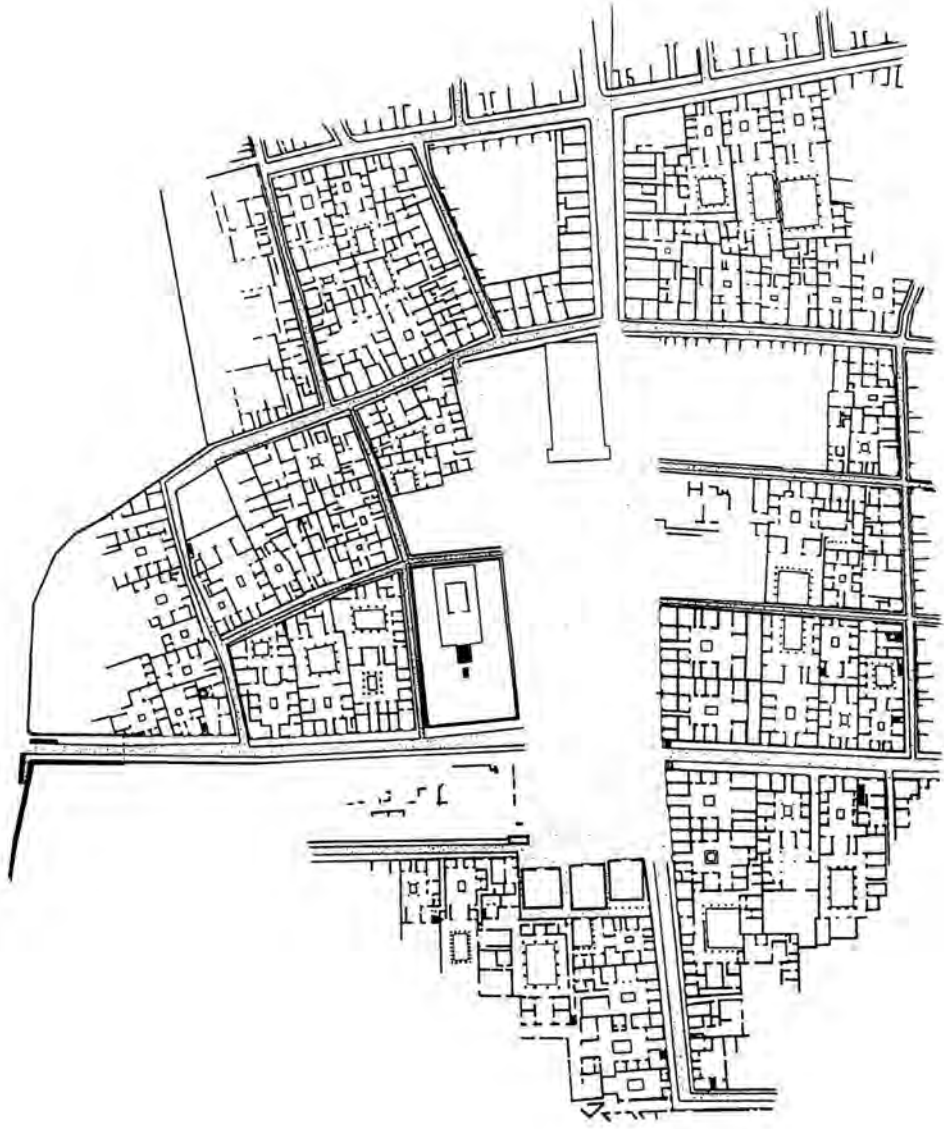


図40, 初期の中央広場 (Dobbins 2007)



図41, ラビリントス通りの南端フォルトゥーナ通りからの入口





図4 2, ルパナーレ通りの北側出口、アウグスターリ通りとの交差点



図4 3, ギガンテ小路とガッロ小路の交差点近くに設置された公共噴水

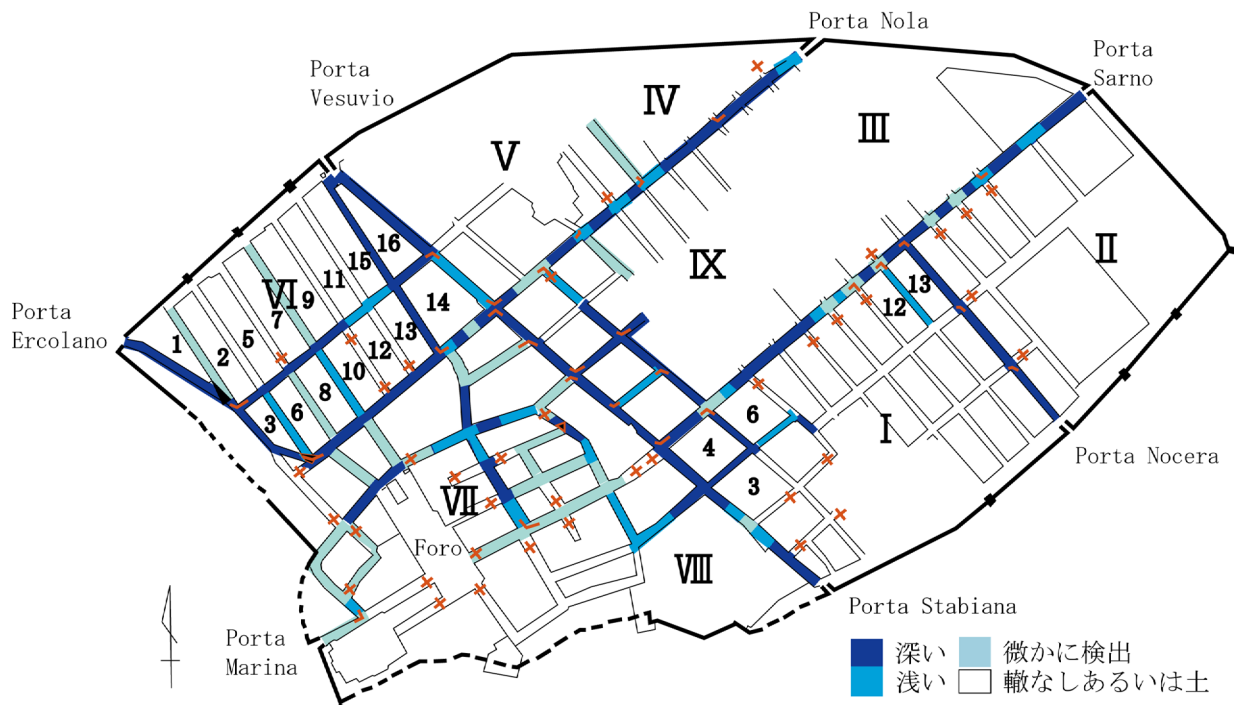


図4 4, 荷車の通行と轍の深さ



図4 5, VII.7.2の家



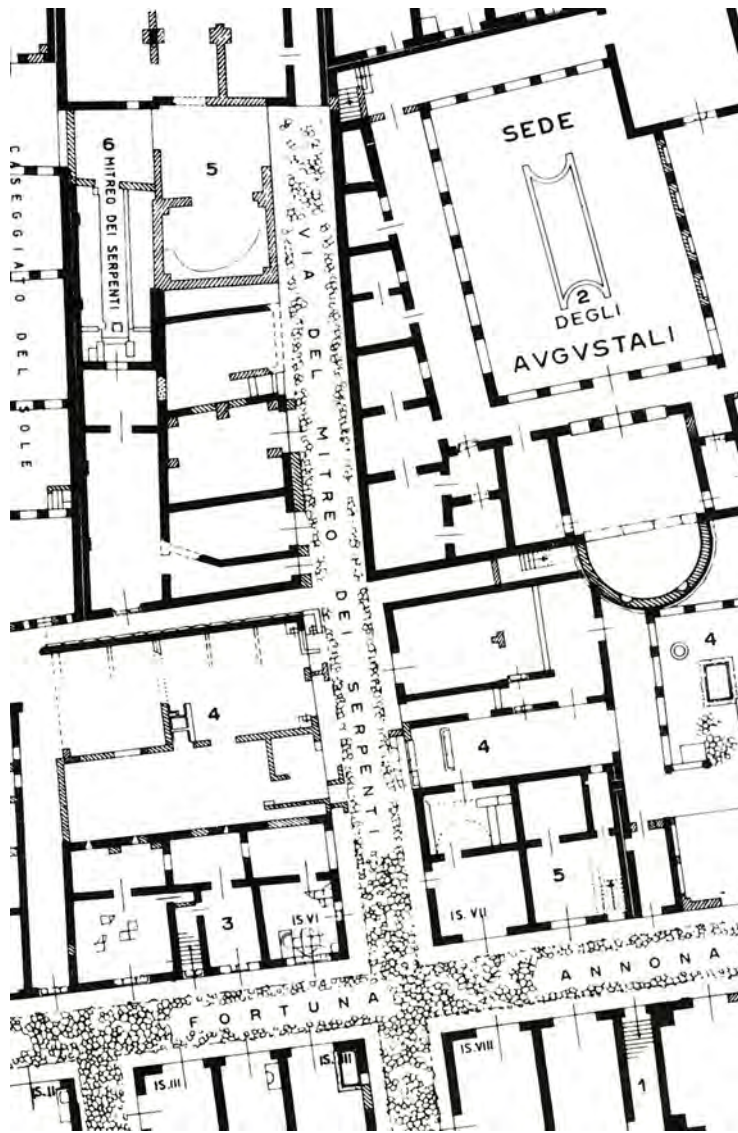


図46, 蛇のミトラ通り

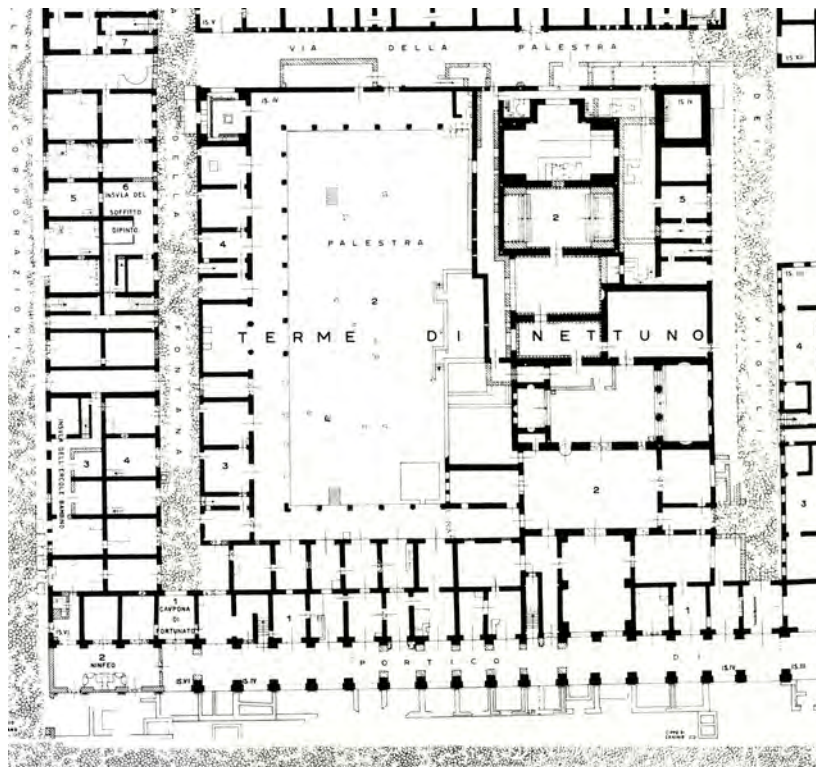


図47, ネプチューン浴場



図48, ヘラクラスのカッセジャート



図49, 「ディオニソスの中庭」に通ずる参道



図50, アウリーギのテクタ通り



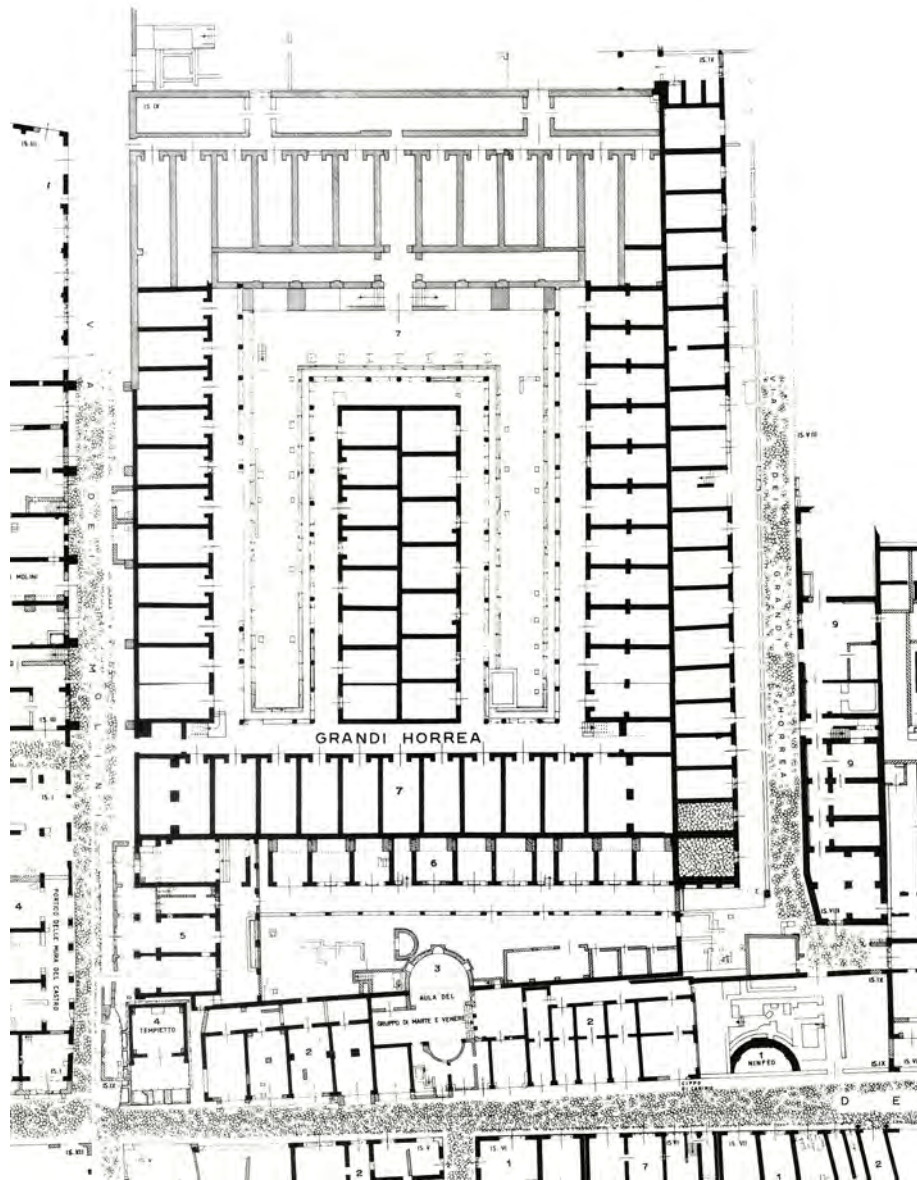


図51, グランディ・ホレア

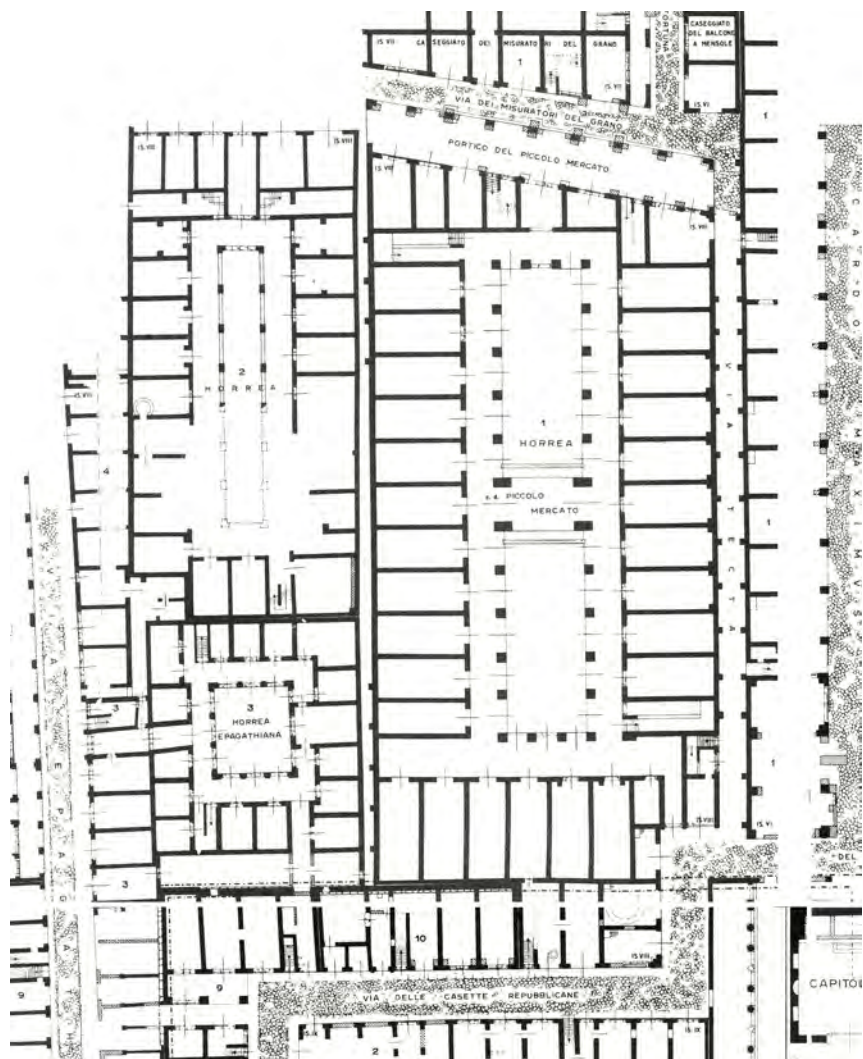


図 5 2, フォーラム北西の二つのホレア



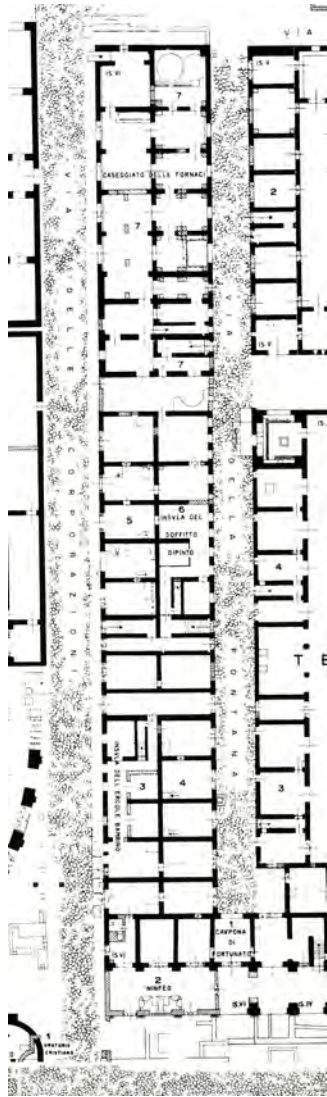


図 5 3, 「窯のあるカッセジャート」, 「絵画天井のインスラ」, 「少年ヘラクレスのインスラ」を含むインスラ

図 5 4, 三連窓 (レーザースキャンによって生成した「カッセジャート・デッレ・トリフォーレ」の北側立面図



図 5 5, 「グラフィティのインスラ」(南側)と「黄色い壁のインスラ」(北側)



図 5 6, 「庭園の家」(図左下)と「カセット・ティーポ」(図右上)